

一般  
質問

議員6人

## 町政を問う

3月定例会の一般質問は

8日および9日に行われました。

紙面の都合により要約してお伝えします。

なお、詳しい内容は吉岡町図書館に

備えてある会議録で確認できます。

また、平成21年第1回定例会以降の会議録は、

吉岡町ホームページでもご覧になれます。

一般質問は、執行機関が提出した議案と関係なく、まちの行政全般にわたって、議員個人が執行機関に質問し、見解を求めるものです。

吉岡町では、質問および答弁をあわせて、1人60分以内の持ち時間があります。

## ■高山 武尚議員（16ページ）

1. 河川敷サッカー場の芝の修復を
2. 中学校部活動休養について
3. 電動シニアカートの安全走行対策を
4. 屋内プール施設を
5. 町民グラウンドに押し寄せる水対策を
6. 駒寄住民センター出入口の道路の安全について
7. 認知症カフェ「よしおかロバロバ」について

## ■柴崎 徳一郎議員（17ページ）

1. 障がい者差別解消に向けて
2. 老朽化した公共施設の現状と将来像は
3. 中学校校庭の部活等安全環境対策を
4. 職員の心の健康管理（ストレスチェック）のその後

## ■岩崎 信幸議員（18ページ）

1. 空き家対策について
2. 総合型地域スポーツクラブの推進を
3. 子どもの貧困について
4. 手話言語条例の制定を求む

## ■坂田 一広議員（19ページ）

1. 行政改革について
2. 小学校におけるプログラミング必修化について

## ■五十嵐 善一議員（20ページ）

1. 地域資源の活用に関して
2. 子ども・子育て支援に関して
3. 高齢者支援に関して
4. 学校教育に関して

## ■小池 春雄議員（21ページ）

1. 子育て支援
2. 高齢者対策

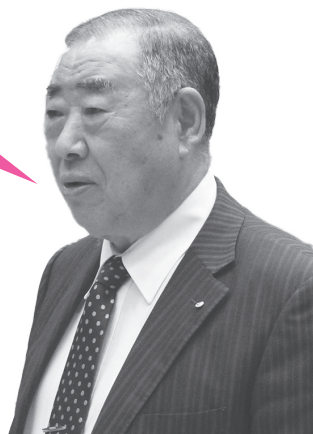
## インターネット配信中です

本会議の様子を生中継、録画でも配信。アクセス方法は

吉岡町議会

検索





たかやま たけひさ  
高山 武尚 議員

# 傷んだ河川敷 サッカー場 芝生修復を

## 答 新年度予算計上 し補修工事着手

**問** 穴だらけの河川敷  
サッカー場芝生の  
修復を。

**答** 教育長 芝のみな  
らぎグラウンド面  
の痛みも激しく、新年  
度予算に補修工事を計  
上し着工する。

**問** 中学生の部活動で、  
行き過ぎる練習が

課題になっている。吉  
岡中の平日・休日の部  
活動時間は。

**答** 教育長 夏時間で  
授業終了から午後  
6時まで、冬時間で5  
時30分まで。休日は午  
前または、午後の3時  
間程度を基本。

**問** 部活動のガイドラ  
インの骨子案の作  
成検討は。

**答** 教育長 今後示さ  
れるスポーツ庁お  
よび、県教育委員会の  
ガイドライン策定を受  
け作成。

**問** 年々増加する電動  
シニアカートの利  
用者。まちでの人数は。

**答** 町長 まちでは、現  
在把握していない。

**問** 電動シニアカート  
の講習・説明など、  
安全走行勉強会の実施  
を。

**答** 町長 老人会など  
で交通安全の講習  
会を、警察や関係団体  
の協力により実施して  
いる。その際利用に関  
するルール説明などで  
きるよう検討。

**問** 電動シニアカート  
専用道路の整備を。

**答** 町長 動向を見て  
検討。

## 屋内温水プール施設の設置を

**答** 現時点では時期尚早

**問** 高齢者になると大  
半が腰痛・膝痛を  
抱えている。温水プー  
ルで水中運動の効果  
は、負担が少なく、と  
ても良い結果が出てい  
る。健康増進と医療費  
削減のため、温水プー  
ル施設の設置を。

**答** 町長 よしおか健  
康No.1プロジェクト  
クト事業で、運動およ  
び食などによる健康の  
維持・増進と心の安定  
を目的とした活動を行  
い、成果が始めている。  
現時点ではその活  
動を見守りたい。

**問** ゲリラ豪雨などで  
湖のようになる、  
町民グラウンドの雨水  
対策を。

**答** 産業建設課長 庁  
内関係課・室で協  
議を進め検討したい。

**問** 駒寄住民センター  
出入り口前道路の  
安全対策を。

**答** 町民生活課長 現  
時点では、できる  
限りの安全対策をとつ  
ているが、今後も解決  
案など関係機関と協議  
し、安全対策に努める。

**問** 認知症カフェ「よ  
しおかロバロバ」  
の開店時間の拡張を。

**答** 町長 運営の担い  
手であるボランティア  
イアが不足。今以上の  
回数開催は難しい。

**問** 建物の外装は、なぜ  
暗い色にしたのか。

**答** 町長 民家の改修  
で、もとの柱・ふ  
すまなど利用し、内外  
ともに古民家風という  
ことで現在の色になつ  
た。



危険度が高い駒寄住民センター前



しばさき とくいちろう  
**柴崎 徳一郎** 議員

# 手話言語条例の 制定を

## 答 当面は県条例 で対応

**問** 手話言語条例制定の考えは。

**答** 町長 当面は、県条例に沿った施策・支援で対応して行く。

**問** 聴覚に障がいのある人に合理的配慮の提供を。

**答** 町長 手話の普及や環境の整備を進める。

**問** 手話奉仕員の養成・活用策は。

**答** 健康づくり室長 社協と連携し、事業推進している。

**問** 小学校で実施の手話教室の成果は。

**答** 教育委員会事務局 長 心に残る学習であったと聞いている。

**問** 手話の堪能な職員は。

**答** 総務政策課長 あいさつ程度1人、興味を示すもの5人。職員の養成を考えている。

**問** マイタウンテチャー事業の現状は。

**答** 教育委員会事務局 長 外国語活動指導補助・通級指導補助・

## 町民プール解体の対処策は

### 答 安全第一に、夏休み中に解体

**問** 町民プール解体施工の現地対処策は。

**答** 町長 工事は夏休み中。安全第一に周辺住民へ配慮する。

**問** 町営住宅の現状と今後の対処策は。

**答** 町長 下野田住宅は、解体予定。北下住宅は撤去に向け入居者の転居を進めたい。

低学年学級補助・特別支援学級補助・図書館司書補助などに対応。

**問** 発達障がいのあるお子さんの保護者に居場所支援を。

**答** 健康づくり室長 保健センターは障がいに限らず総合的な保健サービスを行う支援拠点。気軽に利用してほしい。

**問** 広域の職業訓練センターの現状は。

**答** 総務政策課長 老朽化に伴う修繕が必要。

### 問 広域のプールの現状と町民利用状況は。

**答** 総務政策課長 本年度設備不具合で休場中。前年度での町民利用者は0人。

**問** 中学校増築計画で、校庭の部活動安全対策を。

**答** 町長 部活に影響が出ないよう検討。

**問** 職員の健康管理（ストレスチェック）のその後は。

**答** 総務政策課長 勤務要件を満たす臨時・嘱託含む全職員を

対象に実施。集計・分析・結果を職員へ直接通知。

**問** まち職員の長期休暇者と、職場環境改善策は。

**答** 総務政策課長 2人、うち1人がメ

ンタル的理由。平成30年度に管理職向けの独自の労務管理研修を実施予定。



今夏に取り壊し予定の「町民プール」





いわざきのぶゆき  
**岩崎 信幸** 議員

# 空き家の解体・撤去費の助成を

## 答「空き家等対策計画」とあわせて検討

63戸。  
**問** 改正住宅セーフティネット法にもとづき、空き家・空き部屋の賃貸住宅としての提供に、家賃や改修費の補助制度があるが対応は。

**答** 産業建設課長 空き家の利活用の補助制度は、空き家等対

## 答 生涯スポーツ社会の実現に向け検討

### 総合型地域スポーツクラブの推進を

策計画の内容として検討を進めている。

**問** シルバー人材センターを活用し管理をはかるべきと思うが。

**答** 産業建設課長 有効な手段となる。所有者の意向が重要であり、アンケート調査の整理・分析結果を参考に進める。

## 答 子ども福祉室長

子育て家庭の支援事業で取り組んでいる。平成30年度にアンケート調査を行う。

**問** 聴覚障がい者の現状は。新生児聴覚検査への対応は。

**答** 町長 聴覚を主障がいとする手帳の取得者は59人。検査費用は上限3千円まで公費負担し、受診状況の確認に努める。

**問** 特定空き家の解体・撤去費を助成する制度を設立すべきだが。

**答** 町長 詳細な補助要綱は、空き家等対策計画と合わせて検討。

**問** 協議会を設置した、まちの空き家等対策計画の進捗状況は。また、空き家調査の結

果は。  
**答** 町長 空き家等対策計画を策定中。

産業建設課長 傷みがない建物24戸、劣化はあるが危険ではない93戸、外観的な損傷が顕著33戸、重度の損傷50戸、目視できない建物20戸、計220戸。そのうち、明確な所有者を把握できるものが1

**問** 体育協会の一団体である総合型地域スポーツクラブの位置づけと活動状況は。

**答** 教育委員会事務局 長 すべての人々に、体を動かすスポーツに親しんでいただく機会を提供する団体であり、年間を通じて軽スポーツ教室や大会を実施。

**問** 総合型体育組織として構築し、多様な種目を取り入れ、推進すべきと思うが。

**答** 教育委員会事務局 長 まだその体制は整っていないが、将来的には生涯スポーツ社会の実現に向けた取り組みを検討。

**問** 専門部、特にスポーツ少年団との連携が必要と思うが。

**答** 教育委員会事務局 長 できるところから連携をはかってもraithたいと思う。

**問** 八幡山公園多目的広場の整備事業の進捗状況は。

**答** 町長 子育てや教育などの新規事業を最優先で行うため、遅れる予定。

**問** 子どもの貧困に対する実態調査は。



整備が望まれる八幡山グラウンド





さかた かずひろ  
**坂田一広** 議員

# 過去2回の 行政改革の 成果は

## 【答】効果的・効率的な 推進をはかった

**問** 過去2回の行政改革の成果は。

**答** 町長 ホームページの充実、<sup>※1</sup>パブリックコメント制度の導入、行政区制度から自治会制度への移行、付属機関への公募制の導入、新地方公会計制度導入、指定管理者制度の活用、人事評価制度やコンビ二収納の導入、補助金の削減など、効果的・効率的な行政改革の推進をはかってきた。

**問** 第3次行政改革実施計画（以下、「計画」という）では、<sup>※2</sup>ネーミングライツの検討・導入とあるが。

**答** 「計画」というのは、ネーミングライツの検討・導入とあるが。

**答** 財務課長 自主財源確保の取り組みのひとつとして情報収集しながら検討。

**問** 計画では、<sup>※3</sup>マルチペイメントの検討とある。町民の利便性が増すが。

**答** 会計課長 国は、全国共通の電子納税システムを検討。ま

**問** 計画には、「政策決定過程の積極的公開」とあるが。

**答** 総務政策課長 吉岡町だけでできるものではないので、現時点では難しいが、何らかの形で、模索する必要はある。

**答** 総務政策課長 政

**問** 計画には自治体クラウドを導入し、経費の削減をはかるとあるが。

**答** 総務政策課長 吉岡町だけでできるものではないので、現時点では難しいが、何らかの形で、模索する必要はある。

## 役場にATMを

**答** 金融機関に要望

**問** 役場にATMが設置されれば、非常に便利だが。

**答** 町長 金融機関に要望していききたい。

**問** 計画には、各種SNSの導入も含む情報発信とあるが。

**答** 町長 周辺自治体の状況などを踏まえ、検討。

**問** 平成32年度から小学校で「プログラミング」が必修化される

**答** 教育委員会事務局 新指導要領が実施されるまでに、必要な設備などの整備を検討。

**答** 教育長 コンピュータに自分が意図した処理を行うよう指示できることを体験させながら、「プログラミング的思考」を育成する。

**問** 必修化に伴う<sup>※4</sup>ICT環境の整備は。

**答** 教育委員会事務局 新指導要領が実施されるまでに、必要な設備などの整備を検討。



町民サービス向上のための行政改革

### ミニ解説

- ※1. パブリックコメント 計画などの案をあらかじめ公表し、広く公に意見改善案などを求める手続き。
- ※2. ネーミングライツ 施設などに、スポンサー企業の社名や商品名などを命名することができる権利。
- ※3. マルチペイメント 公共料金や税金などの支払いをパソコン、携帯電話などから納付すること。
- ※4. ICT (通信技術) に情報知識の共有(コミュニケーション)の「C」の要素が加えられたもので、一般的には「情報通信技術」と訳される。



いがらし よしかず  
五十嵐 善一 議員

# 吉岡風力発電所の 存続を

## 答 今回の県の判断 はやむを得ない



さりゆく大型風車と新設の小型風車

**問** 吉岡風力発電所の存続を。

**答** 町長 赤字経営、平成30年度末で保守点検期間を外れるなどから、県の判断はやむを得ない。

**問** 産後ケア事業の現状は。

**答** 町長 新生児訪問、乳児全戸訪問、母乳相談を実施。

**問** 子育てアプリによる情報発信を。

**答** 健康づくり室長 現在のところ、導入は考えていない。

**問** 祖父母手帳の作成・配布を。

**答** 健康づくり室長 祖父母が他界、遠方に居住または就労している人などの心情にも配慮し、慎重な検討が必要。

**問** ※1 認知症初期集中支援チームの活動状況は。

**答** 町長 2件について、施設入所に繋がった。

**問** 「家族等介護者支援」の現状は。

**答** 高齢福祉室長 介護慰労金、家族介護者交流等の事業を実施。

### ミニ解説

※1 認知症初期集中支援チーム  
医師や看護師らが連携して、認知症が疑われる人や認知症の人とその家族を訪問し、必要な医療や介護の導入・調整や、家族支援などの初期の支援を包括的、集中的に行い、自立生活のサポートを行うチーム。

※2 医療的ケア児  
たんの吸引や人工呼吸器の装着、経管栄養など、日常生活の中で医療的な支援を必要とする子どもを指す。

**問** 小中学校の「がん教育」への取り組み状況は。

**答** 教育長 小学6年と中学3年の保健体育学習の中で実施。

**問** 小中学校の新学習指導要領への対応状況は。

**答** 教育長 県教委主催説明会に教員が活用。

**問** 保護者への周知・徹底はどのように行ったか。

**答** 教育委員会事務局 学校ホームページや学年通信などを活用。

※2 医療的ケア児の実態は

**答** 現在、在籍児はいない

**問** 今後の支援体制は。

**答** 教育委員会事務局 現在、該当者はいない。支援の具体的内容も未策定。

**問** 今後の連携協力をはかっているか。

**答** 教育委員会事務局 長 保護者や医師などとの連携協力をはかっている。





こいけ はるお  
**小池春雄** 議員

## 教育環境整備 に関する町長の 決意は

## 答 時代に即した 柔軟な対応を したい

**問**

子どもの貧困対策は、地方自治体の責務が定められている。6人に1人が貧困と言われ、母子・父子家庭では約半分が貧困と言われている。このような実情を見れば、行政は今何をすべきかが見えてくる。これまで「子どもを育てるなら吉岡町」をキャッチフレーズに子育て支援策を行ってきたが、子育て環境は時代とともに変わってくる。時代に即して柔軟に対応していかねばならない。どんな時代でも、子どもたちが安心して生活できる環境を整えるのが行政

の役割。これらを念頭に教育環境整備に関する町長の決意は。

**答**

町長 本年度も「子どもを育てるなら吉岡町」を合言葉に、

## 給食費の無料を明言しては

## 答 予算の中で優先順位をつけ実行

**問**

選挙公約で「給食費の無料をめざす」といった以上、ここでははっきりと明言しては。

**答**

町長 明治小職員室拡張、駒寄小体育館改築、吉岡中校舎増築と学校施設に膨大な予算が必要、まちで暮らす子どもたちのために、今何が必要かを適正に判断し、限られた予算の中で優先順位をつけてやって行く。

**問**

給食費無料化の渋川市、孺恋村、上野村、南牧村、草津町を見て町長はどのような

な感想を持つか。

**答**

町長 まちは子どもが増えている。他市町村にないものが我がまちにはあるということだけは理解していただきたい。給食費の無料化に向けた努力は行っている。

**問**

保育料の無料化の動きが活発となっている。以前から無料化を提案しているが、町長はどのような考えを持っているか。

**答**

町長 国の動向を見ながら、段階的な無料化の取り組みを

していかねばと考えている。

**問**

子どもの学ぶ環境は、すべてが平等であることが、大前提であると思う。最近の事例を見ると、隣の渋川市では、17路線の通

**答**

町長 無料化は今のところ考えていない。学バスすべてが無料になっている。そろそろまちでも小・中学生のバス通学費の無料化をすべきでは。



元気に遊ぶ園児たち



# 一般質問の行方



法改正された防火シャッターについて  
(平成28年9月議会)

## 質問事項

法改正により、「危害防止装置の設置」  
が義務付けられた。まちの現状は。

## 町長答弁

文化センター・社会体育館・役場庁舎に  
はなく、今後危害防止装置を取り付け  
安全確保をはかる。

## 処理事項

平成30年3月に文化センターに危  
害防止装置のある防火シャッターを  
設置。



危害防止装置のついた防火シャッター  
(人がはさまる危険を回避)

防災について  
(平成29年6月議会)

## 質問事項

自衛隊、警察など関係機関と連携した  
総合防災訓練の計画は。

## 町長答弁

関係機関と協議・検討していく。

## 処理事項

平成30年2月18日に消防防災総合  
訓練を行った。



自治会総参加の防災訓練

その後どうなった議会の声